

事務流通通信(2月)

第9号

令和7年3月3日(月)

文責:吉村翔

2月の取り組みについて

2月は、PC検定とチーム対抗自動販売機売上競争に取り組みました。

また、デュアルシステム型現場実習に取り組みました。

日本語ワープロ検定、情報処理技能検定(2、3年生)

2月14日(金)に2年生5名と3年生の希望者2名を対象に、今年度のPC学習の仕上げとして日本語ワープロ検定試験、および日本情報処理技能検定試験(表計算)を実施しました。

短い時間の中で正確さやスピードが求められる課題ですが、集中して取り組む様子が見られました。

2年生は今回の検定を通して、今後の自分の課題を見つけ、次年度に更なるスキルアップを目指してほしいと思います。



チーム対抗自動販売機売上競争

2月1日(土)~2月21(金)の期間で「チーム対抗自動販売機売上競争」を実施しました。

生徒達は、タブレットPCで在庫管理を行い、商品の売れ行きをチームで確認しながら作業を進めて、最終日の在庫確認・売上確認まで協力して取り組むことができました。

今回、初の取組でしたが生徒達は今まで以上にチームワークを発揮し、役割を分担する姿が見られました。

来年度は、2年生がリーダーとなりますので、これまで3年生から受け継いだ知識や経験を次の後輩たちに教えていってほしいと思います。



デュアルシステム型現場実習(事務流通コース2、3年生)

2月12日(水)にデュアルシステム型現場実習の一環として有限会社丸野バンライン 東彼杵営業所様を訪問しました。講義を受けたり、ドライ庫、チルド庫、冷凍庫の見学や体験をさせていただいたりして、有意義な実習となりました。

リフトの種類や仕事の分担など、多くの質問をしましたが、どの質問にも丁寧に答えていただきました。普段は聞くことのできないような、実践的なお話に、生徒達も興味深々で耳を傾けていました。

このような貴重な機会をいただきました丸野バンラインの皆様、誠にありがとうございました。

